



### 盗難自転車を乗り回した男を検挙

5月12日午前11時50分頃、自由ヶ丘付近で防犯登録シールが削られている自転車を発見したため、運転していた男性に職務質問を行いました。その結果、この自転車は他人名義の盗難被害品と判明しました。捜査の結果、盗難品と知りながら知人からただでもらっていたことが分かったため、この20歳代の男性を盗品等無償譲受事件の犯人として検挙しました。

自転車を盗むことはもちろん犯罪ですが、盗難自転車を勝手に乗り回したり、その自転車を他人に譲り渡すこと、譲り受けることも犯罪となります。もし被害品のような自転車を見かけたときは、交番に連絡してください。



# 駅前

発行所  
折尾警察署

TEL 093-691-0110

折尾駅前交番

折尾警察署  
ホームページ



折尾駅前交番管内  
5月中事件・事故発生状況  
(令和7年5/1~5/20現在)

車上ねらい	0	物件	19
自転車盗	2	人身	7
オートバイ盗	0		
自販機ねらい	0		
侵入盗	0		
その他盗難	2		
性犯罪等	0		

## 注意 詐欺に騙されないで 注意

CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION

5月13日午前10時ころ、さつき台に住む女性宅の固定電話に兵庫県警の警察官を名乗る男から「あなた名義の通帳が犯罪に使われている、逮捕されるかも」という不審な電話がかかり、その日の午後3時ころにはNHK職員を名乗る男から「犯罪で個人情報が出ている」という内容の不審電話が相次いで架かる事案が発生しました。

さいわい今回は女性が詐欺であることを見抜いたため被害はありませんでした。いまSNSを使った融資詐欺やサポート詐欺、ロマンス詐欺も多発していますので、お金の話が出たら自分一人で対応せず、家族や警察に相談しましょう。



注意しよう



## 大麻は危険な薬物です

### ◇ 薬物犯罪の検挙状況 ◇

福岡県警察では、令和6年中、覚醒剤や大麻の所持等で855人を検挙しており、その中には、学生や社会人など一般の人たちが含まれるなど、薬物犯罪が私たちの身近に存在しています。

### ◇ 令和6年中の県内検挙人員の内訳 ◇

- ・ 覚醒剤 342人
- ・ 大麻 466人
- ・ 麻薬 25人
- ・ 医薬品医療機器法 22人
- ・ 麻薬特例法 30人



乱用されるのは、大麻樹脂、花穂及び葉片であり、主成分のテトラヒドロカンナビノール (THC) が、大麻の薬理・毒性に起因することが明らかになっています。また、最近では幻覚成分を濃縮させた「大麻リキッド」「大麻ワックス」や、大麻を含んだ食品(クッキー、チョコレート、グミ)等の摘発も相次いでいます。



### 【大麻の精神への有害性・依存性】

大麻の成分である「THC(テトラヒドロカンナビノール)」は、脳内の記憶を司る海馬に影響し、不安やパニック等のほか、精神疾患を発症させるリスクを上昇させるなど、中枢神経に影響するとされ、青少年期の乱用は、特に記憶力や精神運動能力の低下等の影響を受けやすいとされています。

### ◇ 薬物乱用の蔓延

若年層を中心に大麻の検挙者が急増し、昨年大麻事件検挙者のうち若年層の割合8割を超えており、蔓延と拡大が懸念されています。

大麻の乱用により、いらだち、不安、不眠、うつ等の禁断症状が出現して、依存症になるおそれもあり、青少年期の乱用は更にリスクが高いとされています。